

2021年10月28日

各位

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号
 会社名 SBIホールディングス株式会社
 (コード番号 8473 東証第一部)
 代表者 代表取締役社長 北尾吉孝
 問い合わせ先 責任者役職名 執行役員
 勝地英之
 電話番号 03-6229-0100 (代表)

剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当（2022年3月期中間配当）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年4月28日公表)	前期実績 (2021年3月期中間配当)
基準日	2021年9月30日	2021年9月30日	2020年9月30日
1株当たり配当金	30円	未定	20円
配当金総額	7,346百万円	—	4,861百万円
効力発生日	2021年12月13日	—	2020年12月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、配当政策の基本方針として、年間配当金について最低配当金額として1株当たり10円の配当を実施することとし、持続的な成長のための適正な内部留保の水準、当面の業績見通し等も総合的に勘案し、更なる利益還元が可能と判断した場合にはその都度引き上げることを目指すとしております。

また、配当金総額に自己株式取得額を加えた総還元額の水準について、当面の間は親会社の所有者に帰属する当期利益の40%を下限として株主還元を実施することを目指してありますが、2019年3月期以降はキャッシュ・フローを伴わない営業投資有価証券の公正価値評価損益の総額が連結税引前利益に占める水準によっては、連結税引前利益より公正価値評価損益の総額を控除する等の調整を実施したうえで還元額を決定することとしております。

上記方針と、本日発表の2022年3月期第2四半期連結業績や現在の株式市場の状況等を勘案し、このたび、2021年9月30日を基準日とする中間配当を、1株当たり30円とすることにいたしました。

なお期末配当につきましては、2022年3月期通期の業績等を踏まえ決定する予定です。

【参考】年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想		未定	未定
当期実績	30円		
前期実績 (2021年3月期)	20円	100円	120円

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126